

平成 28 年度事業計画書

一般財団法人 農村開発企画委員会

農山漁村の活性化に関する調査研究及び活動支援を実施し、農山漁村の活性化に関する普及推進を行う。

(以下に述べる事業は、公募応札を予定している補助事業・委託事業等を含めて作成したものである。)

I. 農山漁村の活性化に関する調査研究

農山漁村振興交付金（農林水産省）は、都市と農山漁村の共生・対流を広域的に推進するものであり、当財団では本交付金を活用して、農山漁村活性化の優良事例地区に関するフォローアップ調査を行うと共に、ウェブサイト等を活用した情報発信と事例地区間で情報交換や相互連携ができるようなネットワークの構築を目指す。

II. 農山漁村の活性化に関する活動支援

- ・ 農山漁村の活性化に関する計画策定、望ましい土地利用計画の策定等を支援する。
- ・ 都市と農山漁村の共生・対流を推進し、農山漁村における所得又は雇用の増大を図り、地域活性化と地域コミュニティの再生を目指す地域の手づくり活動を支援する。

III. 農山漁村の活性化に関する普及推進

- ・ 優良事例の普及推進
農山漁村の女性を中心としたグループによる地域農林水産物を活用した活動であって、農山漁村の活性化に貢献している優れた取組みについて表彰を行う「食アメニティコンテスト」を実施し、全国に発信する。また地域住民等が主体となった美しいむらづくりのための優れた取組みについて表彰を行う「美の里づくりコンクール」を実施し、その取組みを全国に発信するとともに、美の里づくりコンクール受賞地区などで構成する全国農村アメニティ協議会の組織運営とシンポジウムの企画・実施を支援する。
- ・ 郷土料理・食文化の普及推進
日本人同士をつなぎ、地方と地方を交流させ、まちとむらを結びつける郷土料理・食文化の普及啓発を図る。
- ・ その他普及推進の実施
刊行物の販売及び本財団のホームページの内容充実及び適切な管理運用を図ることを通じて、農山漁村の活性化に関する情報の提供・収集に努める。